

妖怪から探る日本人と 山と動物の関係



参加費無料
先着50名
(要事前申込)

日時 令和6年3月30日(土)

午後1時30分～3時30分

※入園料は別途要

会場 京都市動物園 レクチャールーム

講演1

日本の妖怪文化 ～山や動物から生まれた妖怪～

講師 妖怪研究家、国際日本文化研究センター名誉教授
小松 和彦 氏



小松和彦氏

講演2

山をうやまう ～東山修験道を通じて～

講師 京都伝統文化の森推進協議会会長、宗教哲学者
鎌田 東二 氏



鎌田東二氏

パネルディスカッション 「妖怪から探る日本人と山と動物の関係」

・コーディネーター
鎌田 東二 氏

・パネリスト
小松 和彦 氏

京都市動物園 生き物・学び・研究センター長
田中 正之 氏



田中正之氏

親子での御参加もお待ちしております！



京だらぼっち

内容

日本人は、山に畏敬の念を抱き、神霊的な力があると信じ、山を敬ってきました。そんな山には、天狗、覚（さとり）山姥（やまうば）、山童（やまわろ）、ダイダラボッチなどの妖怪がいて、これらは、山の神や動物が化けたものであるとも考えられてきました。

山を身近な存在であると同時に、恐れの対象ともしてきた日本人と山や動物との関わりを妖怪を通じて探ります。

申込方法

- ◆ 令和6年3月27日(水)までに、参加希望者全員の氏名（ふりがな）、年齢と代表者のご連絡先をご記入の上、メールまたはファックスでお申し込みください。
- ◆ 定員(50名)に達した時点で申し込みを締め切りさせていただきます。

御注意点

- ◆ 事前に受付を済ませてください。13時からレクチャールーム前で行います。
- ◆ 参加費は無料ですが、京都市動物園への入園料は必要となります。

アクセス

市営地下鉄「東山駅」下車 徒歩約10分

市営地下鉄「蹴上駅」下車 徒歩約7分

※レクチャールームは正面エントランス側の出口手前にあります。



申込先

京都伝統文化の森推進協議会事務局(京都市産業観光局農林振興室林業振興課内)

電話 075-222-3346(土日祝除く8:45~17:30) / F A X 075-221-1253

メール moriwo-mamorou@kyoto-dentoubunkanomori.jp

メールの場合は、右の二次元バーコードをご活用ください。→ → →



主催 京都伝統文化の森推進協議会

共催 京都市動物園



HP



Instagram

